

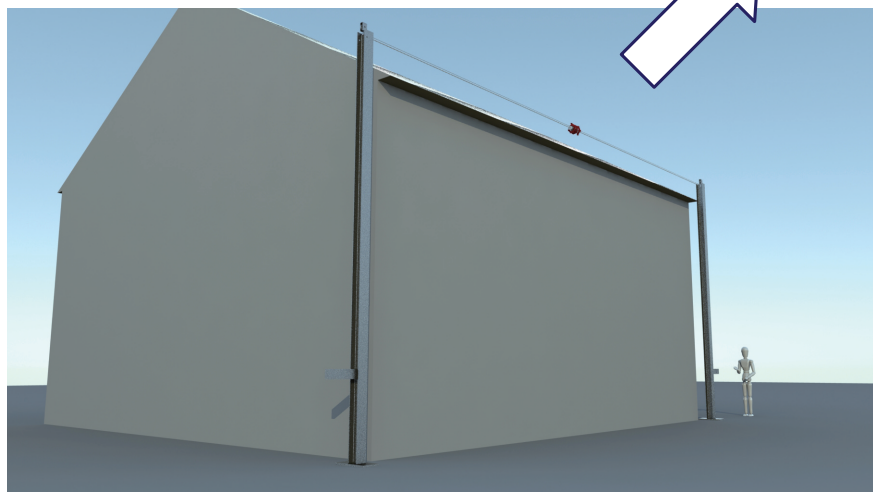
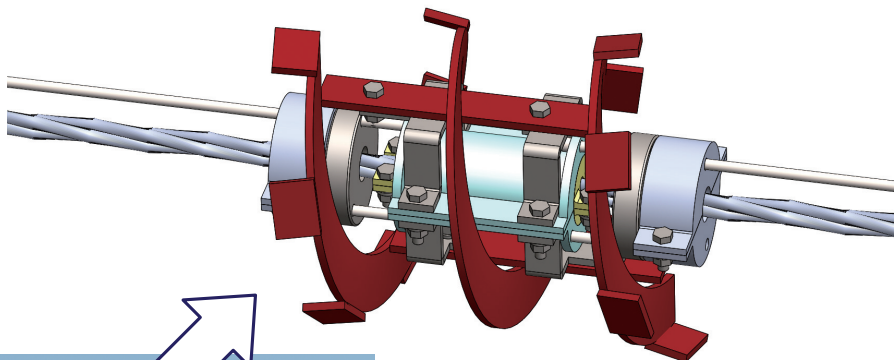
ワイヤーロープを用いた 【理研スピンドル】 回転移動体構造による開発製品群


 ※特許出願済

ワイヤーロープの撚り線構造を利用することで回転移動の動力を様々な方向に取り入れて開発をしています。

【雪庇除去装置】

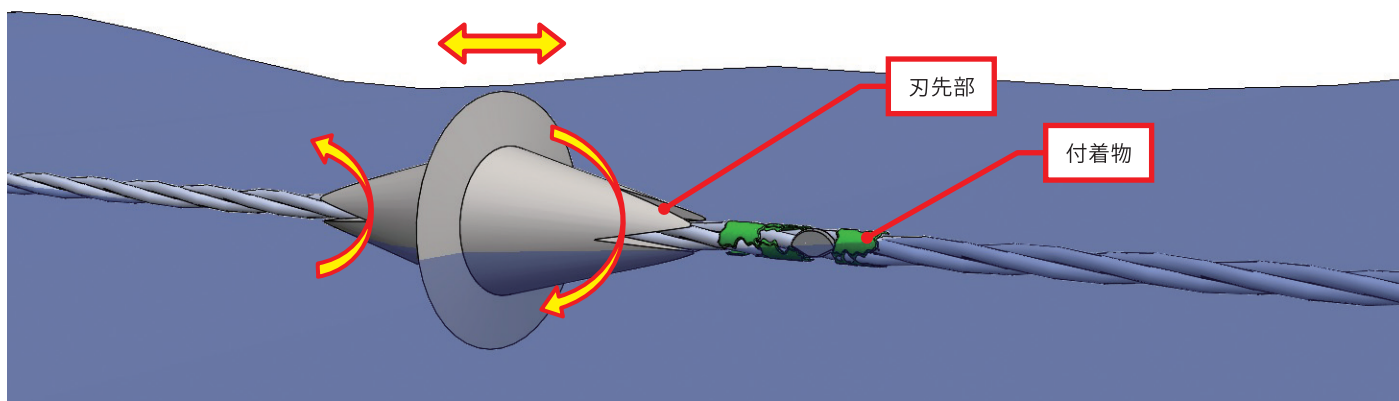
雪庇除去装置は、両端の回転移動体と本体周囲のスクリーンがこれを引っ張ることでワイヤーロープに沿って回転しながら雪庇をカットします。



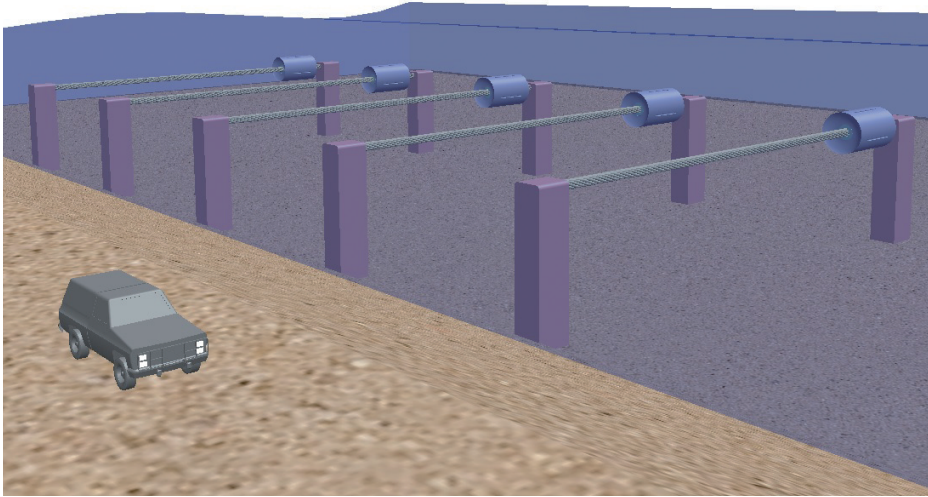
引っ張りには電動ウインチを使用するため、労力が必要ありません。
またリモコンによる遠隔操作をすることで軒下から離れた位置で安全に作業することができます。

【藻・貝など付着物除去装置】

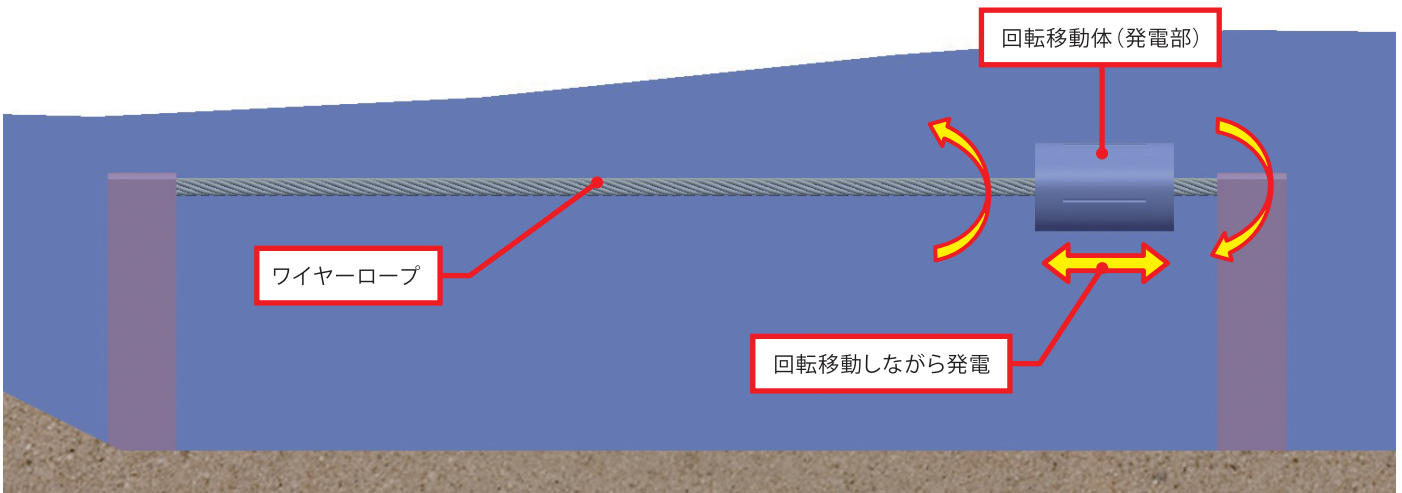
藻・貝など付着物除去装置は、水上および水中において建造物などを支持するワイヤーロープの表面に付着した浮遊物や生物を除去し、ワイヤーロープの劣化を防止する装置です。ワイヤーロープの撚り線構造と同じ構造を持つ回転移動体の先端に刃先を設け、波力を利用してワイヤーロープに沿って回転しながら移動して付着物を除去します。動力源は全て再生可能エネルギーによるものです。



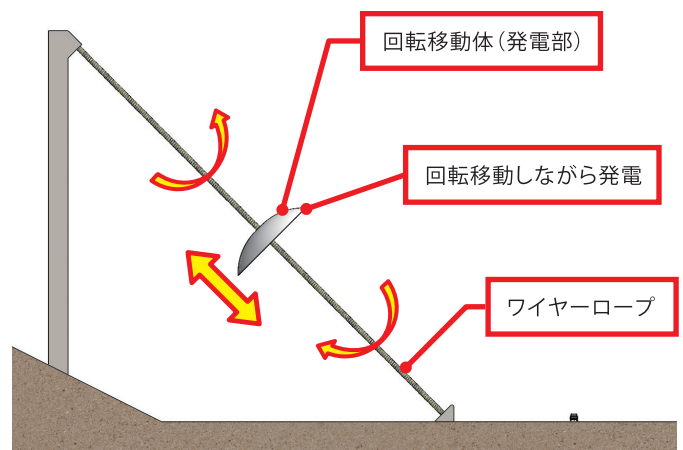
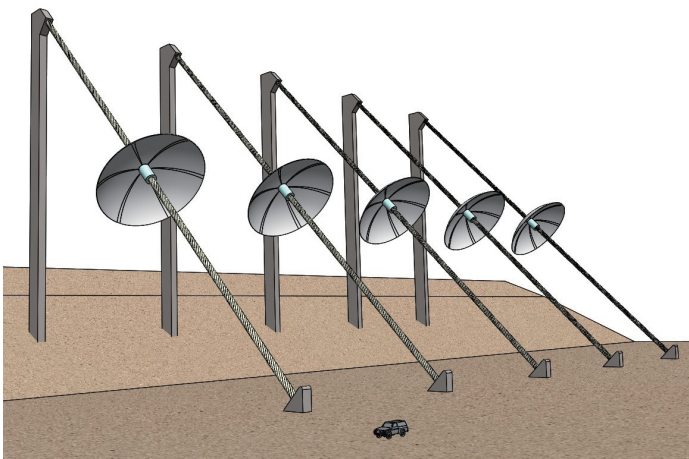
【海流発電装置】



海流発電装置は、ワイヤーロープを海中に水平に設置して、ワイヤーロープの撚り線構造と同じ構造を持つ回転体が、海流を利用してワイヤーロープに沿って回転しながら移動します。海岸近くに設置することにより波の満ち引きにより往復運動を繰り返し、このときの回転運動により発電を行います。



【風力発電装置】



風力発電装置は、ワイヤーロープを空中に傾斜をつけて設置して、ワイヤーロープの撚り線構造と同じ構造を持つ回転体が、風力を利用してワイヤーロープに沿って回転しながら移動します。風が吹くと装置が上昇し、風が止むと装置は自然に下降します。上昇・下降を繰り返し、このときの回転運動により発電を行います。

SA/2018.11-42